



文星芸術大学
 附属中学校・高等学校
 〒320-0865
 宇都宮市陸町1-4
 電話(028)
 636-8000(中学直通)
 636-8585(高校直通)
<http://www.bunsei-art.ac.jp>
 発行 教務部・学報編集係

文星芸大附now!
 は、平成17年4月
 に「文星芸術大学
 附属中学校」の開
 校に合わせて発
 刊されました。

「富士山」世界遺産登録

文星芸術大学附属高等学校教頭 大木 廣 巳



今年の六月、日本が世界に誇る名峰「富士山」がユネスコの世界遺産委員会から世界文化遺産に登録することが認められました。これで日本にある世界遺産は十七件になり、「将来に残すべき地球の宝物」として日本人みんなで大切にしていきたいものですね。

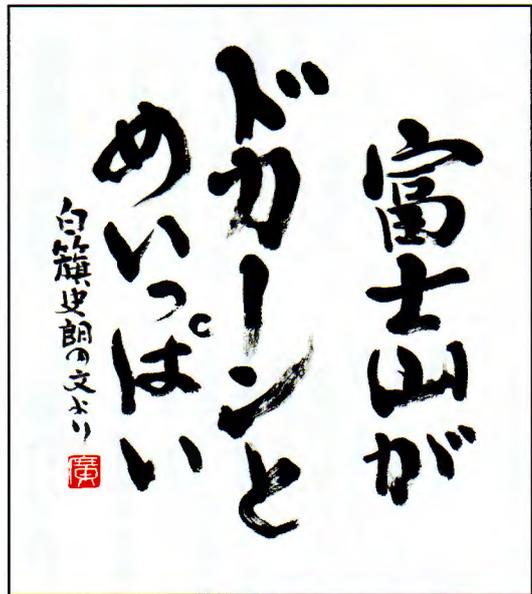
私は、出張や旅行で東海道新幹線を利用するときは、出来る限り、富士山の勇姿が見られるようにと苦心しています。行きは右側の

座席、帰りは左側の座席というように、座席の予約のときから考えています。いつも晴れて美しい山容が見られるとは限りませんが、裾から雪を戴いた山頂まで見ることが出来たときの感激は、言葉では表しようがありません。

美しい風景が日本には数多くありますが、その代表として世界に誇るべき富士山が世界遺産に登録されたことは、やはり日本人みんなが喜ぶべきことでしょう。

ここで、ひとつ皆さんに考えてほしいことがあります。それは、富士山が登録されたのは、「文化遺産」であって、「自然遺産」ではないということ。最初

は、「自然遺産」での登録をめざしたそうです。ですが、登山道にゴミがたくさんある、トイレがない、...などの問題が指摘されて「自然遺産」では登録がされず、再挑戦する形で「文化遺産」



大木 廣 巳 書

としての登録を目指し、今回やっと実現できたということだそうです。皆さん、ものすごく残念に思いませんか。

日本人のマナーの良さはどうしたのでしょうか。日本人みんなに考えてほしいことですし、生徒の皆さんにも一人ひとり考えてほしいと思います。

二〇二〇年のオリンピックが東京で開催されることも決まりました。「おもてなし」の心で取り組も

うという流れになっていきますが、さらに、きれいに整備された施設や環境で世界中から訪れる方々を迎えようということも必要だと考えます。

ぜひ、若い皆さんに今以上の「素晴らしい日本」を作り上げてほしいと期待しています。

- ### 中学校行事予定
- ▽十月
 - 26日(土) 雄飛祭オープニング式典
 - 27日(日) 雄飛祭(一般公開日)
 - 28日(月) 代休
 - ▽十一月
 - 1日(金) 漢字能力検定
 - 5日(火) 上野秀文先生御命日
 - 6日(水) ハイキング(奥日光方面)
 - 7日(木)・8日(金) ハイキング予備日
 - 9日(土) 学校開放・保護者面談
 - 9日(土) 学習会・保護者面談
 - 16日(土) 総合的な学習
 - 30日(土) 第一回入学試験
 - ▽十二月
 - 3日(火)・4日(水) 期末考査
 - 7日(土) 総合的な学習
 - 14日(土) 学習会
 - 21日(土) 第一回入学試験
 - 24日(火) 第二学期終業式

- ### 高校行事予定
- ▽十月
 - 26日(土) 雄飛祭オープニング式典
 - 27日(日) 雄飛祭(一般公開日)
 - 28日(月) 代休
 - ▽十一月
 - 1日(金) 総合学力テスト(普一年英一年)
 - 2日(土) 総合学力テスト(英一二年)
 - 5日(火) 前校長先生御命日
 - 6日(水) 秀文林校内体育大会
 - 6日(水) 体育大会予備日
 - 7日(木)・8日(金) 総合学力テスト(普二年)
 - 8日(金)・9日(土) ベネッセ・駿台 第三回共催マーク模試(普三年)
 - 9日(土) 保護者懇談会(一年)
 - 23日(土)・24日(日) 河合塾 全統センタープレテスト(英普二年)
 - ▽十二月
 - 2日(月)・5日(木) 期末考査
 - 12日(木)・13日(金) 前期入試願書受付
 - 24日(火) 第二学期終業式

- 1 p <巻頭言 大木教頭より>
- 2 p <高校 雄飛祭に向けて>
- 3 p <高校 沖縄修学旅行>
- 4 p <高校 輝け!! 文星健児>
- 5 p <中学 雄飛祭クラス企画案内>
- 6 p <中学 サマーキャンプ・英語研修>
- 7 p <中学 修学旅行・職場体験>
- 8 p <第11回 雄飛祭案内>

高等学校

生徒会から こんにちは!



生徒会長
セファイバー ログセな
(普通科3年5組)

こんにちは。皆さんこのごろどのようにお過ごしですか。夏から秋へ季節の変わり目となり、日中は暑く、朝夕は寒く気温の変化が激しいですが、体調を崩さないように気を付けて過ごしていきたいでしょう。

さて、秋ということは、今年もまことにまつた我が校の文化祭、「雄飛祭」があります。今年も各クラスがさまざまな催し物を考えています。気温の変化が激しい今、風邪などをひいて雄飛祭に出られないということがないように気を付けて生活してください。

自分達をしのいで、超えて、今年の雄飛祭を盛り上げていきましょう。

文化の秋は雄飛祭。その後には体育の秋である「秀文杯」があります。一年生は初めてになりますが、毎年とても盛り上がるので、文星の大切な行事の一つです。競技などはまだまだ検討中ですが、楽しめるものばかりですので期待してください。雄飛祭で楽しむのはいいですが、怪我等はしないようにしてください。

このごろのニュースなどを見ると、台風など他県の人々が大変になっています。その中で、自分達は被害などがあまりなく過ごしています。このことに感謝し、我が校の校訓の三敬精神にもある「人を敬へ」のように、他の人を敬うということを考えて、日々生活していきましょう。それではまた!

雄飛祭 一般公開

十月二十七日(日)

九時~十四時三十分
バンド演奏

特設野外ステージ発表
(体育館前入場無料)

※屋外のため、悪天候の際は係の判断で中止とさせていただきます

雄飛祭催し物紹介

雄飛祭を盛大にすべく、各クラスでは準備が着々と進められています。今年のお餅催しは、お祭りの定番でもある「からあげ」「フランクフルト」「焼きそば」「カレー」をはじめ「タピオカジュース」「チユロス」なども予定されています。PTAからは毎年恒例ともなったお餅を販売、朝早くからもち米を炊き、御父兄・在校生・教職員・卒業生、みんなで餅つきをします。

文化的な催しも見逃せません。ビンゴ、ヨーヨー釣り、だまし絵、写真展、各種ゲーム、劇など盛りだくさんの催しで皆様のお越しをお待ちしております。

野外ステージでは、例年以上の盛り上がりとなるように、和太鼓部、生徒バンド、教員バンドが当日のライブに向けて日々練習を重ねています。一般公開日の時間いっぱい、大空の下で若き獅子たちの雄叫びを是非お楽しみください。

総合学習

〔三年調理特別実習(和食)〕

八月二十九日(木)、三十日(金)に、三年生調理選択者は文星短大での和食実習に参加しました。

今回は二回目の実習で(前回は二年生で参加)樋山三郎先生のご指導のもと、手際良く作ることが出来ました。

季節の食材を生かしたもののばかりで、目にも美しい献立でした。日常、家庭で扱う食材を工夫次第であや

総合体験

十月三日(木)総合ビジネス科二年十二組が自衛隊見学に行ってきました。

最初に資料館にて宇都宮駐屯地の概要、歴史、自衛隊の仕事内容の説明を受けました。

次に歩行訓練を行いました。移動は全てにおいて団体行動で移動するため、生徒も必死になり訓練していました。

歩行訓練も終わり、早速修得した団体行動で食堂に移動し昼食になりました。

かに変化させる技術は長年ホテル丸治総料理長をはじめ料理界で経験をつまれた技だと感じました。その技に食い入るように見つめ段取り良く進む調理に高揚する生徒たちでした。長い時間をかけて作った料理も、食べるのはあつというまで、おいしくいただきました。

献立

- ・ホエー豚と大根の煮付け
- ・スズキと豆腐
- ・南禅寺揚げ
- ・茄子の揚げひたし

食事は自衛官の方たちと同じ物を頂きました。

昼休み後「ロープワーク」という繩の結び方を4種類教えていただきました。「本結び」「ひとえつき」「巻き結び」「もやい結び」このような普段使わない結び方を習いました。

最後に資料館を見学し、東日本大震災の時に実際に着用した防護服などを直に見ることができました。

参加生徒の中には「自衛隊に入りたい」と思う生徒もいて貴重な体験になったと思います。

就職試験出陣式

今年も九月十六日(月)から就職採用試験が始まりました。

それに先立ち本校の恒例行事である就職試験出陣式が、九月九日(月)第六校時に研修センター大会議室で行われた。参加した生徒は百八名であるが、式場は意気揚々とした雰囲気の中、まず副理事長より激励の言葉を頂き、続いて副校長、学年主任、就職指導部長と続いた。その間、約二十分程度ではあるが、生徒たちは真剣な眼差しで話を聞き、今年も一丸となって就職試験へ臨むことができた。

十六日から始まった就職試験では、学級担任の早めからの対応と生徒の就職に対する強い思いが実り、昨年より大幅に内定を得ることができた。

これから厳しい二次試験が始まるが、最後まで全力で臨み、今年の生徒諸君も先輩たちに続き全員が内定を勝ち取ることを願っている。(就職指導部)

沖縄修学旅行

二学年の生徒たちは、九月十七日(火)から二十日(金)までの三泊四日で、沖縄に修学旅行へ行ってきました。沖縄の歴史、文化、風土にふれ、大変有意義な旅行になったようです。紀行文の一部を紹介します。

二年一組 池田 将汰

一日目はまず、平和祈念公園を見学した。平和祈念公園には、戦死した方々の石碑がたくさんあった。それを見て犠牲者の多さに驚かされた。資料館には、戦争当時の写真や物があり、戦争の残酷さを知った。次に、ひめゆりの塔とその資料館を見学して、僕たちと同じくらいの年齢の女子生徒が戦争により悲惨な死に方をしたのだということを知った。一日目は、戦争について深く考えさせられた。

二年一組 倉持 慧

さまざまな施設を訪れていく中でそれぞれの施設に共通していることがあったと私は思います。それは、過去の世代から未来の世代に向けての「戦争はもう二度と起こしてはいけない」という強いメッセージであると思います。



肌で感じた沖縄文化

二年二組 土井 裕介

まず、一日目に平和祈念公園とひめゆりの塔に行きました。資料館では、当時の資料や映像を見ました。事前に見たビデオと同じような映像もありましたが、現地で見るとはそれとは比べものにならないほど生々しいものと感じました。

二年三組 伊藤 寛人

畑に行くとき、背丈がともも高くスキの幹を太くしたようなさとうきびがあったり一面に広がっていて、きれいでした。

二年三組 鎌と斧を使い

収穫には、鎌と斧を使いました。収穫した後、取りたてのさとうきびの皮をむいてもらい、その場でたばさせて頂きました。歯で噛むと、甘いさとうきびのみずみずしい水分がジュワツと出て、とてもおいしかったです。大変貴重な体験をさせて頂きました。

二年四組 大山 純史

三日目は体験学習をしました。以前は何回か伊豆の海を泳いでいたのですが、すぐに感じたことがありました。それは海の色が他とは違うことです。青色というよりはむしろ水色に近い色をしていました。この海が太陽の光でまぶしく輝いていて本当にきれいでした。また、潜ってみると、水の透明度の違いにも気づきました。

二年四組 荒川 聖也

ついに巨大水槽に辿り着いた。巨大水槽は想像していたよりもはるかに大きかった。色や形が様々な魚たちが泳ぎ回る水槽は、まるで海の中にいるような感覚になりました。とても巨大なジンベエザメが小さく感じられるなど思いました。



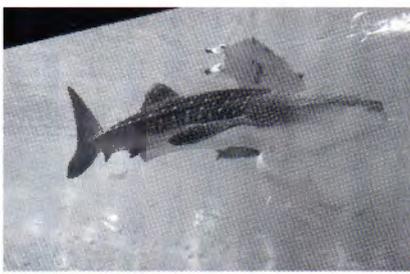
初めてのサトウキビ収穫



沖釣り最高!

二年五組 荒 裕樹

この修学旅行では、クラスの人たちと良い思い出が作れたと思います。それと同時に、沖縄の歴史、自分たちと同じ年の人たちが命を落とす、戦争中の人達の生活などたくさんの方が記されている資料を見て、戦争の酷さを改めて感じました。また戦争が起きてほしくないと思うと同時に、世界で起こっている戦争も無くなれば良いと思いました。



圧倒的な存在感

二年八組 成田 耕佑

僕は沖縄へ修学旅行に行く前に、沖縄の歴史について学び、沖縄の歴史を知りました。沖縄はふざけ半分で行ってはいけないと感じました。だから、修学旅行には真剣な気持ちでのぞむと決めました。

実際に平和祈念公園やひ

めゆりの塔へ行ってみると、そこにはすごく衝撃的なものがありました。戦争の犠牲者を数でしか知らなかった僕は、戦争で亡くなった方々一人ひとりの名前が刻まれたたくさんの石碑を見たとき、とてもショックを受けました。資料館には、生々しい戦いの傷跡がありました。これらの物を自分の目で見て感じて、僕は改めて感じたことがありました。それは、やはり何があっても戦争は二度とおこしてはならないということです。



平和への祈り

検定試験取得状況 (九月末現在)

第76回全商簿記検定

【原価計算一級】

第126回全商電卓検定

【一級】

加藤 倫平

【ビジネス計算部門一級】

安達 佳宏 遠藤 岬

表谷周太郎 高橋 楓哉

竹村 拓馬 成瀬 裕介

船山 光彦 石川 亮太

上澤 玲良 長本 隼典

菊地 誉

第113回全経電卓検定

【三級】

内川 渚生 金田 幸祐

木村 哲也 高橋 翔悟

中丸 幹 三森 崇弘

涌井 隆行 加藤 匠

薄井 海斗

第50回全商英語検定

【三級】

内川 渚生

日本情報処理検定

【表計算一級】

吉成 敦

【表計算二級】

桑川 成夢 齋藤 峻佑

塩沢 誠 砂川 成哉

高橋 祐貴 坪山 大輝

永田 貴規 山口 有都

蓬田 巧巳 渡邊 直弥

【表計算三級】

加藤 大夢 金田 尚大

【ワープロ準二級】

桑川 成夢 坪山 大輝

永田 貴規 坪山 大輝

【ワープロ三級】

渡邊 知博

輝け!! 文星健児 部活動報告

県内各会場で行われた新人大会の主な結果と、七月三十日(火)から長崎県で開催された第37回全国高等学校総合文化祭「2013長崎しおかぜ総文祭」の参加報告を紹介します。

※(英)＝英進科
(普)＝普通科

軟式野球部

県新人大会準優勝

関東大会へ

十月七日(月)に県新人大会準決勝戦が行われ、本校軟式野球部は佐野日大と対戦した。本校勢は中盤まで相手にリードを許すも六回に逆転。延長戦の末3-2で勝利し、十一月八日(金)から茨城県で開催される、第54回秋季関東高校軟式野球大会出場を決めた。

翌八日(火)の決勝戦では作新学院に敗退したが、本校軟式野球部の関東の舞台での活躍を期待したい。

バスケットボール部

県一年生大会優勝

八月二十一日(水)に行われた、県バスケットボール協会会長杯争奪一年生大会

決勝戦において、本校バスケットボール部は宇都宮工業と対戦。中盤同点に追いつかれるも、一進一退の攻防を制し、見事優勝を果たした。

柔道部

見上選手 一年生大会優勝

中部新人大会制覇!

九月七日(土)に行われた県高校一年生柔道大会において、本校の見上駿亮選手(普)が、60kg級で宮川選手(白鷗)を下し見事優勝。73kg級で小川知宏選手、100kg級で前沢朋哉選手(いずれも普)がそれぞれ3位に入賞した。

また、九月二十一日(土)に行われた中部支部新人大会決勝戦で、本校柔道部は作新学院を退け、見事優勝に輝いた。

駅伝部

中部支部大会2位

九月二十四日(火)に行われた中部支部駅伝競走大会に、本校駅伝部が出場した。

メンバー全員が前日二十三日(月)のしらかわ駅伝競走大会(福島県)に出場した直後の、大変厳しかった今大会。連戦の疲れを跳ね返す走りやすさを繋ぎ、第2位となった。

全国高文祭参加報告

和太鼓部

七月三十一日(水)から開催された郷土芸能部門に、本校和太鼓部が出場した。本番への不安と緊張がのしかかるが、リハーサルと直前練習を経て、音だけでなく、本番に向けての「心」も合わせる事ができた本校和太鼓部の面々。本番の八月一日(木)、会場の島原復興アリーナに、自慢の文星太鼓がこだました。

和太鼓部は九月二十四日(火)に行われた県総合文化祭総合開会式でも演奏を披露。全国の舞台で培った力強い響きが、栃木の文化の祭典に華を添えた。

将棋部

第37回全国高等学校総合文化祭将棋部門

《団体》

原田 拓 (英一年)
岡本 一仁 (英一年)
野澤優太郎 (英三年)
予選 2勝2敗 (17位)

《個人》

菊地 優志 (英三年)
予選 2勝2敗 (44位)

一日体験学習

八月十日(土)、十一日(日)の二日間、中学生と保護者を対象とした一日体験学習が行われた。全体説明が行われた後、来場した中学生は、各科・コースでの体験学習に参加した。

英進科と普通科進学コースで行われた各教科の模擬授業では、高校での授業内容に戸惑いながらも、その奥深さに関心を抱いた様子であった。
総合コースは、自動車・ス

ポーツ・調理・ゲームCGの内容を特別にアレンジした体験学習、美術デザインコースは実技体験、総合ビジネス科は、本年度から始まったベーシックの模擬授業など、創意工夫を凝らした体験学習から、本校での学びをより具体的に体感できた様子であった。

また、在校生と中学生の懇談会では、部活動や学校生活など、学校紹介ではあまり聞くことのできない何気ない質問のやり取りがあり、楽しそうに会話をしていた。



「フォークリフトボウリング」巧みに操縦してストライク!?

いる姿が印象的だった。この体験学習が、進路選択の一助となることを願っている。

文星散歩道

(題字 大木教頭)

②6 「食」を通して

森

玲子 (家庭科)

人を良くすると書いて「食」という字になると言われています。まさしくその通りだと思います。食べることが満たされている時、人はみな幸せなのが当たり前のことです。なのに、現在の日本は少し違ってきています。国中に食材、調理済み食品が溢れているのに、その食べ方、作り方、旬の食べ物を知らない若者が多い事に気づかされます。

二〇〇五年七月、国の食をめぐる状況が危機的であることから、「食育基本法」が制定されました。食育とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものと位置づけ、健全な食生活を実践することができる人間を育てることを目指した施策です。特に子どもに対する食育は心身の成長及び、人格の形成に大きな影響を及ぼし、生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎となり子どもたちへの食育の重要性が示唆されています。このことをふまえ、教える立場にあるものは、食の知識だけでなく、作る大切さや楽しさ、食を取り巻く生産の場や生産者への関心、食文化やマナーを伝承することも忘れてはいけなないと考えます。

今や「衣食住」の原点に戻って生活を見つめる時期なのかも知れません。人を良くすることは食に限らず、着ることや住まいに関することでも同様ではないでしょうか。未来の担い手として、社会に出ても恥ずかしくない大切な逸材に教科を通して育てていきたいと思えます。

中 学 校

雄 飛 祭

生徒会長 新井 大気

今年もついに雄飛祭の季節がやってきました。今回のテーマは「凌駕(りょうが)」。この意味は、他の人、ものより能力がまさり、上回るという意味です。中学校では、映画の上映、ポウリングなどを企画しており、各学年とも張り切って準備をしています。

今年、久しぶりに生徒会でのイベントも企画しています。「校内に放送や音楽が流れるのもっと盛り上がるのでは？」という意見を多数聞き、生徒会では、校内放送を行うことになりました。中高一貫棟にBGMを流し、中学および英進科で行う企画の見どころ等の放送を行う予定です。

雄飛祭は、全校生徒がそれぞれ協力し合って、一つのものを作り上げる数少ない行事です。みんなで思い出に残るように、力を合わせ、盛り上げていきましょう。また、たくさんの方々、御来校を心よりお待ちしております。

クラス企画紹介

一年一組

私達は「世界一行きたい教室」を行います。場所は、一年一組教室です。世界一行きたい教室では、射的、ポウリング、輪投げ、仮装の四つのアトラクションを行い、合計点を競います。合計点によってもらえる賞品が変わるので、高得点を目指してください。どのアトラクションも世界一行きたくなるほど楽しくなっています。世界一行きたい教室にぜひおこしくください。

一年二組

私たち二組は明るく、やんちゃなクラスです。皆様に楽しんでいただくためにポウリング、ゴルフ、プラ板、粘土マグネットの四種類をご用意いたしました。何で遊べるかは「運」次第。入り口で「運命の選択くじ」を引いて、運命に従って楽しいひと時をお過ごしください。ポウリング、ゴルフは嬉しい景品付き。プラ板、粘土マグネットは記念にお持ち帰りいただけます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

二年一組

私たち二年一組は、みんなとても明るくて、どんなことにも積極的に活動するクラスです。男女の仲も良く、毎日楽しく過ごしています。

そんな私たちは、今回の雄飛祭で「人生ゲーム」をやることになりました。皆さんに楽しんで頂けるよう、みんなでアイデアを出し合って、面白いゲームに仕上げました。御来校の際は、ぜひ中高一貫棟二階の二年一組の教室まで遊びに来てください。

二年二組

私たちは、ストップモーションムービーに挑戦します！誰もが知っている「桃太郎」「浦島太郎」「三匹の子ぶた」を、二年二組のオリジナルストーリーで上映します。写真を撮って、被写体をちよつと動かして(動いて?)、また写真を撮ってを繰り返して、工夫しながら作り上げました。三つとも私たちが仕上がっている作品に仕上がっています。皆さん、是非見に来て下さい！二年二組の教室でお待ちしております！！

三年一組

私たちは「ペットボトルボーリング」をやります。「えっ！ペットボトルボーリング!？」と、思う方もいるかもしれませんが。しかし、私たちの「ペットボトルボーリング」はたくさん意見を出し合いながら計画したので、普通とは一味違う出し物になっています。

そんな中学三年の本気の工夫をぜひ見に来てください。中高一貫棟三階、ペットボトルを並べて待っています。

三年二組

私たちのクラスでは映画をやります。名前は「星宝シネマ」です。「浮かれバケモノの朗らかな破綻」という曲の物語にアレンジを加え、映画にしたものを上映します。この曲はボーカロイドの曲なのですが、どんな人でも楽しい、面白いと思える曲となっています。それを映画にしたらもっと面白いのではないかと思います。雄飛祭に向けて作ることにしました。笑いあり、感動ありの作品となっています。是非見に来てください！

一日体験学習

八月十七日(土)に、小学校六年生と保護者の方を対象とした一日体験学習が開かれました。たくさんのお児童、保護者の方々に参加していただきました。

児童の皆さんには、学校紹介のビデオや中学校の授業を体験してもらい、保護者の方々には、中学校全体の説明や校舎見学をしていただきました。

今回参加していただいた方々から、一人でも多くの方と来年度一緒に学校生活を送れることを願っています。

職員紹介



家庭科 永岡 宏美

十月一日より、中沢先生の産休補助として、永岡宏美先生が着任しました。

中学校と高校英進科二年生の家庭科の授業と中学三年生の副担任も担当します。

部活動大会結果

宇河地区新人体育大会

九月二十六日(木)から二十九日(日)の期間で、新人戦が行われました。三年生が抜け新チームとして初めての大会参加となりました。

剣道

男子 対 陽南中

女子 対 陽西中

※女子団体は敗者復活戦に回りましたが、県大会出場はなりませんでした。

ソフトテニス

男子個人 二回戦

女子個人 二回戦

卓球

男子予選リーグ敗退

バドミントン

男子予選リーグ敗退

水泳

男子平泳ぎ

百・二百メートル

安達 瑛大 第二位

※なお安達君は、県大会でも同種目において、第二位という成績を収めました。

サマーキャンプ

今年も中学一年生は、夏季特別教育活動期間中の七月二十三日(火)から二十五日(木)までの三日間、尾瀬へサマーキャンプに行ってきました。

サマーキャンプ中は、三日間とも雨が降ったり止んだりの悪天候で、一部行程を変更しなければならぬ状況にもなっていました。が、なかなか体験できない貴重な雨の尾瀬を体験することができました。

また、山小屋での生活も、不便な思いをたくさんしたと思いますが、その生活の中で学んだことは大きかったのではないかと思います。

普段の生活では味わうことのできない生活や尾瀬の大自然に触れ、環境保護の精神など多くのことを学ぶ機会となりました。



長蔵小屋にて

生徒の感想

一年一組 佐藤 拓真

僕は、夏休みにサマーキャンプということで尾瀬に行ってきました。

尾瀬では雨が降っていて、木道が滑ったりして、歩くのは疲れたけれど、雨の時にしか見られない植物が見られてよかったです。

また、山小屋での生活では、紐と洗濯バサミを使ってハンガーのような物を作ったりして、雨でぬれた物を乾かしたりしました。就寝時間はとても早かったのですが、歩いていて疲れていたのですが、すぐに眠りにつくことができました。

僕が特に心に残っていることは、平滑の滝へ向かう道がとても険しかったことです。大きな岩を登ったり、急斜面を下ったり、がけのようなどころもありました。それだけに、平滑の滝に到着した時は達成感があり、またその景色にも感動しました。

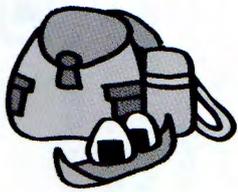
僕は、尾瀬に行って植物とふれあったり、険しい道を歩くなど様々な経験ができました。機会があれば、また行ってみたいです。

一年二組 岡本 潮音

僕は尾瀬に行く前、ハイキングがとても楽しみでした。しかし、実際に行ってみると、とても大変なものでした。歩き始めてからすぐに雨が降り出しました。その影響もあり、周りの景色をあまり見ることができませんでした。ただ、景色は見えなくても自然を感じることもできました。湿原がずっと続いていて、自分自身が大きな自然に包まれているような感じがしました。

今回尾瀬に行つて、自然保護についても学びました。尾瀬には珍しい動植物がたくさんあります。それらを守るために、様々な努力をしています。

尾瀬に行き、尾瀬の湿原の素晴らしさを知り、珍しい動植物を知ることができました。このような土地が、今後しっかりと守られていき、多くの人に尾瀬を知ってもらえるといいなと思いました。



英語研修

八月九日(金)から十一日(日)に、中学二年生は福島県にあるプリティッシュビルズへ行ってきました。

標高千メートル程の場所に立地するため、涼しく過ごせるはずでしたが、全国的な猛暑が高地にも影響してか、とても暑い三日間でした。

中世の英国のようなロケーションの中で、英語での生活をし、日頃の英語学習の成果を十分に試すことが出来たようです。

宿泊した部屋にはハンモックが備え付けられており、ここでもまた、日常とは違った経験をすることができました。

また機会があったら行きたいと思えます。そして、今度行くまでには、もう少し英語を使えるようにしていきたいです。

生徒の感想

二年二組 若松 龍之介

到着してすぐ、プリティッシュビルズについて英語で説明を受けました。チェックインも、もちろん英語で、聞いてはいたけれど本当に全て英語なんだ...と思いました。その後、館内の案内をもらい、図書室やハリポッターに出てきそうなダイニングホールなど

に行き、その部屋のつくりがビックリしました。英語の授業は、とても面白かったです。最初から最後まで、説明も全て英語という授業は初めてだったので、良い経験になりました。

スポーツの授業もあって、ホッケーやクリケットをしました。あまりなじみのないスポーツだったので、経験できて良かったです。また、料理の時間もありませんでしたが、自分で作ったスコーンがとてもおいしく、お土産として家族にもあげたのでとても喜ばれたので、作った甲斐があったと思います。

また機会があったら行きたいと思えます。そして、今度行くまでには、もう少し英語を使えるようにしていきたいです。

また機会があったら行きたいと思えます。そして、今度行くまでには、もう少し英語を使えるようにしていきたいです。

また機会があったら行きたいと思えます。そして、今度行くまでには、もう少し英語を使えるようにしていきたいです。

また機会があったら行きたいと思えます。そして、今度行くまでには、もう少し英語を使えるようにしていきたいです。



やっぱりハンモックが大人気。みんな使いたい!



テーブルマナーを
実践中!

二年二組 野中 泰造

英国式テーブルマナー講座は、自分出来るのかどうか心配で、とても緊張しました。マナーを習ったあと、実際にコース料理を食べました。教えてもらった作法がうまくできるか、ビクビクしながら食べ始めると、堅苦しいイメージを忘れるくらい美味しかったです。緊張も吹き飛びました。

三日間の中で、ハブニングもありました。プールから出たあと部屋に帰ると、何処かに着替えた服を落としてきたことに気付きました。急いでプールに戻り、受付の人にそのことを一所懸命英語で伝えました。私が言ったことを理解してくれました。実際に英語を活用することが出来て、とても嬉しかったです。この経験を生かして、もっと英語を勉強したいと思いました。

また機会があったら行きたいと思えます。そして、今度行くまでには、もう少し英語を使えるようにしていきたいです。

また機会があったら行きたいと思えます。そして、今度行くまでには、もう少し英語を使えるようにしていきたいです。

また機会があったら行きたいと思えます。そして、今度行くまでには、もう少し英語を使えるようにしていきたいです。

修学旅行

中学校三年生は、九月十日(火)から十三日(金)まで、三泊四日の日程で、関西方面へ修学旅行に行ってきました。

初日は、大阪城や通天閣などを見学し、二日目の奈良・京都では、薬師寺で説法を聞き、北野天満宮、二条城などを見学、三日目は、公共の交通機関を利用して、班別自主研修をしました。最終日の四日目は、妙心寺で座禅体験を行いました。

生徒たちは、残暑が厳しい中、元気がいっぱいの子で、仲間と共に過ごす時間を思いきり満喫し、中学校生活の良き思い出をつくることができました。

【生徒の感想】

三年一組 遠藤 萌恵

私たちは、九月十日から十三日までの四日間、修学旅行で大阪、京都、奈良へ行ってきました。

一日目最初の見学地は、大阪城でした。写真やガイドブックで見るより、ずっと大きく、迫力がありました。また、通天閣にも行きました。触るとご利益があるというピリケンさんを触っ

て、写真も撮りました。

二日目は、二条城を見学しました。うぐいす張りの床は、本当にきゅつきゅつと音がして、楽しかったです。昔の人の知恵と工夫に驚きました。

三日目の班別行動では、多くのことを学びました。最初に行った伏見稲荷大社の千本鳥居は本当に美しく、すばらしかったです。また、バスや電車を間違っただけに迷ったりとトラブルもありましたが、友達と励ましあったりして、無事に宿に帰ることができました。改めて友達の大切さを知ることができました。

今回の修学旅行は、三年生で行く最後の宿泊学習となりました。残り少ない学校生活で、修学旅行で学んだことを生かしていきたいです。

三年二組 狐塚 祐斗

私たちは、九月十日から十三日まで、修学旅行で大阪、京都、奈良に行ってきました。

初日は大阪に行つて、大阪城、海遊館、通天閣を見学してきました。その中でも海遊館のジンベイザメは迫力がありました。二日目に奈良、京都へ行

福祉体験

中学三年生は、七月二十三日(火)から二十五日(木)まで、ケアプラザ而今にて福祉体験を行いました。

【生徒の感想】

三年一組 石毛 達大

私は、最初のうち福祉体験をすることに少し抵抗がありました。なぜなら、世代間のギャップがある中で、利用者さんと上手に話すことができるかと思っていたからです。もともと人と接することが上手とはいえない私にとって、これはとても不安でした。実際に話をしてみると、上手ではなくても話すことができ、その中で人との接し方を学び、良い体験ができました。

今回の福祉体験を通して、自分に足りないものを見つけておくことができました。それはサービス精神です。私は今までに、人のために何かしてあげた経験が少ないことに気が付きました。これからは他の人のために積極的に何でもやってみようと思います。そして、人を助けることが楽しいと感じる人になりたいです。



妙心寺での座禅体験

職場体験

今年度も、中学二年生を対象に職場体験学習が行われました。様々な事業所にお世話になり、三日間の職場体験をする中で、それぞれが、働くことについて多くのことを学んできたようです。

【今年度、ご協力頂いた事業所一覧(敬称略)】

- ・アンドレ動物病院
 - ・宇都宮家庭犬愛犬訓練所
 - ・宇都宮記念病院
 - ・宇都宮スポーツ
 - ・宇都宮動物園
 - ・うめばやし保育園
 - ・岡埜栄泉
 - ・株式会社スズテック
 - ・カンセキ駅東店
 - ・(ペットプラネット)
 - ・済生会宇都宮病院
 - ・陸上自衛隊
 - ・(宇都宮駐屯地、北宇都宮駐屯地、朝霞駐屯地)
 - ・栃木県立博物館
 - ・とちぎテレビ
 - ・ビュティティアトリエ (マリモ店)
 - ・ペニーレイン(鶴田店)
 - ・マクドナルド
 - ・(鹿沼インター通り店)
 - ・まこと幼稚園
- 以上、十七事業所

【生徒の感想】

二年一組 品川 美咲

三日間という短い間でしたが、とても疲れました。でも、楽しかったです。自分の好きなことをこんなに体験できるとは思っていませんでしたので、嬉しかったです。働くとは責任を持って成し遂げることだと感じました。だからこそお金をもらえるのだと思います。また、自分の好きな仕事に就くことが出来れば、どんな困難にも勝てるような気がします。未来のことを考えて、自分に合った職業に就きたいです。

二年一組 増淵 琴音

一日中立っていたり、動きまわったり、失敗したり、褒められたり、感謝されたり、三日間で色々なことを学べました。辛い時も、患者さんたちの笑顔や、「ありがとう」の一言で辛さを忘れることができました。

働くとは、自分以外の人のためにすることなのだとずっと思っていました。自分のためにもなると感じました。働く人の気持ちも育てるのが仕事だと思ひ、素晴らしいことだと感じました。

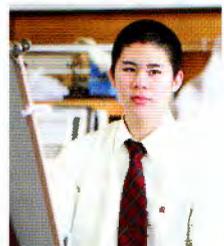
第11回 雄飛祭 テーマ「^{りょう が}凌駕」

10/26 (土) ・ 10/27 (日)

10月27日(日)のみ、一般公開 9:00~14:30 (最終入場14:00)
※駐車場は用意しておりませんので公共交通機関をご利用下さい。



制作者コメント



今回の雄飛祭のテーマである、「凌駕」をイメージして制作しました。勢いを感じてもらえたらうれしいです。

ポスターデザイン / 美術デザインコース 1年10組 小林 航紀